

初期臨床研修医募集

和歌山労災病院

病院の理念

地域の人々と勤労者に、
地域医療機関と密接に連携しつつ、
安全に十分配慮した最適な医療を提供する。



開設者名： 独立行政法人労働者健康安全機構 理事長 有賀 徹

病院長名： 南條 輝志男

住 所： 〒640-8505 和歌山市木ノ本93番1

電 話： 073-451-3181

F A X： 073-452-7171

ホームページ： <https://www.wakayamah.johas.go.jp/>

アクセス： 南海加太線 八幡前駅より徒歩10分 南海本線 和歌山市駅より車で20分 JR 和歌山駅より車で30分

ホームページ QR コード



診療の特徴、実績

- 303床の中規模病院ながら循環器科等22診療科を持ち、地域医療支援病院として地域医療に貢献。
- 女性診療科、脳神経血管内治療センター、脊椎センター、アスベスト疾患センター、糖尿病センター等高度な勤労者医療の提供。
- 和歌山県立医科大学臨床教授 5名を有し、充実した2年間の初期臨床研修プログラムによる新卒医師研修の実施。
- 平成21年1月に新築・移転。平成22年度よりICU稼働。

協力型病院

和歌山県立こころの医療センター(精神科のみ)
和歌山県立医科大学附属病院(全科)
日本赤十字社和歌山医療センター(全科)
和歌山生協病院(全科)
橋本市民病院(全科)
ひだか病院(全科)
独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター(全科)
紀南病院(全科)
新宮市立医療センター(全科)

協力施設

河西田村病院、西和歌山病院、宇治田循環器内科、オレンジクリニック木村耳鼻咽喉科、北山健医院、夏見整形外科、ひまわり小児科クリニック、みなかた内科、那智勝浦町立温泉病院、くしもと町立病院、大島郡医師会病院(奄美大島)

状況、待遇

図書室:	あり
インターネット利用環境の有無:	インターネット利用可
インターネット利用環境(場所):	医局、図書室
研修医専用机や控室の有無等:	医局に研修医個人の机とロッカー有り
学会、研究会への参加費用支給:	旅費支給あり
評価法:	EPOC による評価方法
研修医当直回数(月あたり):	4 回程度
当直手当:	あり(当直手当とは別に実労働分の時間外手当も支給)
当直時の勤務体制(研修医以外の当直医数):	研修医以外の当直医数 3 人
当直時の勤務体制(当直研修医数):	当直研修医数 1 人
(当直勤務体制):	平日 17 時 15 分から翌日 8 時 15 分までの勤務。 (実労働時間により翌日休養付与。) 休日 13 時 00 分から 21 時 00 分までの勤務。

給与

一年次:	基本給 320,000 円/月(調整手当込 352,000 円/月) 諸手当別途支給 (住居手当、通勤手当、扶養手当、 時間外勤務手当、宿日直手当、休日給) 賞与(一時金)別途支給
------	---

二年次:	基本給 340,000 円/月(調整手当込 374,000 円/月) 諸手当別途支給 (住居手当、通勤手当、扶養手当、 時間外勤務手当、宿日直手当、休日給) 賞与(一時金)別途支給
------	---

公的医療保険:	あり(健康保険組合)
公的年金保険:	あり(厚生年金、確定給付企業年金、確定拠出年金)
労働災害補償保険:	あり
宿舍の有無(単身用):	あり
宿舍費(単身用):	無料(共益費のみ負担)

宿舎の有無(単身用)備考:	バス・トイレ付き。
宿舎の有無(世帯用):	あり
宿舎費(世帯用):	無料(共益費のみ負担)
宿舎(世帯用)備考:	バス・トイレ付き。空室がある場合のみ入居可。
宿舎と病院の距離:	800m
移動手段と所要時間:	徒歩 10 分
研修医の主な出身大学:	和歌山県立医科大学、大阪市立大学、鳥取大学、金沢医科大学、産業医科大学、香川大学、奈良県立医科大学、近畿大学、浜松医科大学、帝京大学、東海大学、関西医科大学、愛媛大学
病院見学実施時期:	随時実施しております。(平日のみ) 電話もしくはメールにてご相談ください。

応募方法・試験概要

募集定員:	10 名【管理型】(令和5年度採用実績 10 名)
試験日時:	平日のみ(詳細は募集要項をご覧ください)
応募資格:	第 118 回医師国家試験受験予定者
提出書類:	履歴書、卒業(見込)証明書、健康診断書
試験内容:	面接のみ

担当課:

総務課 研修医事務担当者
 TEL 073-451-3181
 E-mail soumu@wakayamah.johas.go.jp
 住所 〒640-8505
 和歌山県和歌山市木ノ本93-1

(臨床研修委員長より)

医学生の皆様へ

初期臨床研修の目的は臨床医としての基本的知識と技能を習得することに加え、研修を通して医師としてのあるべき態度と自らたゆまず学習していく習慣を身に付けることです。当院における研修の特徴として、多くの症例を担当して豊富な臨床経験を積めること、さらに各専門科の垣根が低く、横の連携が強いため非常に働きやすい環境であること、また研修カリキュラムの自由度が高いため、自分の希望に合った科を自由に研修できることが挙げられます。また、看護師や他のメディカルスタッフと密な連携を必要とする機会が多く、真のチーム医療を経験することができます。恵まれた環境の中で医師としての新しいスタートを切って、優れた指導体制の中でじっくり研修に取り組み、さらなる研鑽とその後の飛躍につなげていただきたいと思います。指導医をはじめ職員一同、皆さんを歓迎し、バックアップし、成長を応援していきます。

(2年次研修医より)

当院で研修を始めて早くも1年が過ぎました。初めは不安ばかりでしたが、医師・看護師・メディカル等医療に携わる多彩な職種の方々のご協力もあり、温かい雰囲気の中で充実した研修を送ることができています。当院は303床と中規模病院ですが、一通りの診療科を有しており幅広い分野で地域の医療に貢献しており、専門性の高い治療からcommonな疾患まで経験できるバランスの取れた研修病院だと1年間の研修を通して感じています。また特徴としては、医局が全科合同で診療科同士の垣根が低いことが挙げられます。気になることがあれば、他科の先生にも質問しやすい環境であるため、診療を進めるためだけでなく自分自身の学びにとっても素晴らしい環境だと思います。

います。さらに、研修プログラムの自由度が高い点も魅力です。院内はもちろん、和歌山研修ネットワークを利用した県内の他病院での研修も含めて思い通りの研修プログラムを自ら組むことができます。きっと、当院でなら、実りの多い研修生活を送ることができます。たくさん悩んで自分の行きたい病院を探してみてください。その候補の中に当院があるとうれしく思います。

基幹型プログラム

プログラムの特徴： 研修医の希望に沿った自由度の高いプログラムで、卒後2年間のローテーション方式とし、1年目は内科、救急科を2年目は外科、小児科、産婦人科、精神科、地域医療、一般外来を必須とし、整形外科(リハビリテーションを含む)、皮膚科、眼科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、放射線科、麻酔科は選択科とする。また和歌山研修ネットワークでの県内基幹病院での研修も可能である。

研修プログラム責任者名及び役職： 糖尿病・内分泌内科部長 若崎 久生



交通のご案内

南海加太線 八幡前駅下車 徒歩 10 分

(JR 和歌山駅から JR または和歌山バスにて南海本線市駅より約 20 分)

和歌山バスで南海和歌山市駅より約 18 分 (バス停降りてすぐ)

タクシーで JR 和歌山駅より約 30 分、南海和歌山市駅より約 20 分

ご案内図

